



株式会社さんびる インターンシップ°（三日間）

——体験内容

1 日目に株式会社さんびるさんで行われている事業についての説明を聞き、3 日間のインターンシップでの目標を立て、適性検査を受験させていただきました。2 日目にはさんびるアカデミーの学童塾の体験をし、児童のお迎えや宿題の丸付けを行いました。3 日目には総まとめとしての成果物（本記事）を制作し、1 日目に受験した適性テストと3 日間のフィードバックをいただきました。

——体験前と後の印象

インターンシップを受ける前は、受け入れ決定後のメールでのやり取りや電話などで礼儀正しく親切で友好的な対応をしてくださる企業という印象でしたが、始まってからは**社員の皆さんの挨拶が明るくはきはきとしていて、かつ丁寧な対応をしている様子**を見て、さらに印象が良くなりました。

会社説明の際に「三方よし」という考え方を大切にしていると教わりました。さんびるさんでは、社員、お客様、地域の方々の三方にとって良いものであることを理念としているそうです。**なにより、さんびるさんが強みとしている「人間力」には確かな説得力があり、お客様の信頼を得ている企業**だと感じました。また、様々な事業を展開しているさんびるさんですが、事業のきっかけについて何うとフットワークが軽く、柔軟なで面白い企業さんという一面も見えました。

——体験で気づいたことや学んだこと

このインターンシップを通して人から信頼を得ることの重要性を学びました。私は3 日間の目標を「地域に寄り添った仕事をするとは何か、それが何に繋がっているのかを知る」と設定していました。1 日目の会社説明や2 日目のさんびるアカデミー学童塾の体験を通して、地域に寄り添った仕事とは、手が届きづらいところをサポートするような、地域のニーズに応じたものであり、そのために信頼と実績を積み上げていくことが必要不可欠であると思い至りました。**さんびるさんが心がけている「人間力」が、児童や保護者の方々だけでなく、小学校の先生など地域の方からも信頼を得ることに繋がっているのだ**と思います。

学童塾が小学校全学年対応しているところや様々な体験をできるところ、多種の学校の児童同士が集まることなども勿論、児童が笑顔で楽しそうに過ごしている様子を見て、地域の人たちに必要とされている場であるのだと分かりました。

今後生かしていきたいこと

今回のインターンシップを通して、人から信頼を得ることの重要性を学びました。それは一朝一夕で得られるものではなく、日々の言動や仕事の対応など様々なところから滲み出る人間性により判断されるものでもあると思います。自分は信頼に足る人間でいられているか、真摯な対応を行えているかを常に考えながら行動したいと強く思います。

【3 日間概要】

1 日目 会社理解と三日間の目標設定

- ・オリエンテーション
- ・目標づくり

3 日間で何を目標にしてインターンに取り組みたいかを設定

- ・会社の説明
- ・適性テスト受験

入社後に受けるような能力適性・職務適性などが分かるテストを受験

2 日目 さんびるアカデミー学童塾体験

- ・教室内清掃と準備
- ・小学校で児童をお迎え・一緒に歩いてさんびるへ
- ・児童への挨拶
- ・児童と昼食
- ・遊び
- ・児童と共に清掃
- ・学習サポート・丸付け



3 日目 三日間の総まとめ

- ・1 日目に受験した適性テストの結果とフィードバック
- ・成果物作成

